

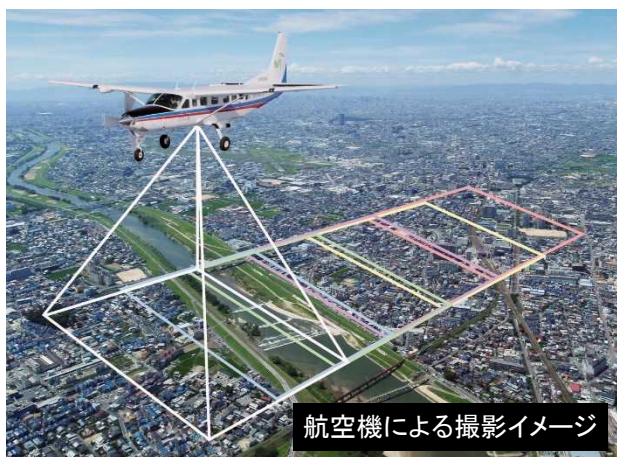
「緊急指令！」 被災状況を迅速に把握せよ。

2018年7月9日撮影

被害の全体像を把握するため空中写真の撮影を実施。

大規模地震や集中豪雨などにより土砂崩れや家屋の浸水など、甚大な被害を受けた地域の空中写真を広範囲に撮影し、被災状況の全容把握を行います。

撮影された空中写真は、関係機関に提供され緊急復旧や人命救助、二次災害防止のために役立てられるとともに、国土地理院のホームページでも公開しています。



被災前(右側)と被災後(左側)を比較。上流にある流木(○内)を発見。流木を撤去することで二次災害を未然に防止。



関係者に情報提供

「地理院地図」はこちらから ⇒

